



さくらたより

令和6年度 学校だより
NO. 1
令和6年4月5日発行
山形市立桜田小学校

未来をひらく英知と力のある子どもを育てるために

今年度より、本校校長となりました須藤克郎すとうかつろうです。

子どもに寄り添いながら、新たな気持ちで学校づくりを進めてまいります。よろしくお願いいたします。

持続可能な教育活動を模索します

コロナ禍を経て、様々な制限はなくなりました。が、学校教育はコロナ前には戻らず、「より質の高い学び」「持続可能な学び」への変換が図られました。

「今後の学校教育に必要なもの」を吟味し、「教育的価値のあることは残す・修正する」「なくすものは思い切ってなくす」「新たなものを積極的に取り入れていく」といった学びの精選が求められています。このようにして、これからの時代に求められる学校を、保護者、地域の皆様とともに創っていきたいと考えています。



しなやかさを大切に

社会構造がめまぐるしく変わっています。その中で私たちは生きていかなければなりません。

そこで必要なのは、諸変化に臨機応変に対応できる「しなやかさ」だと考えています。大きな変化にもひるまず、しなやかに対応できる子どもを育てていくよう支援をしていきたいと思えます。

さて、今年度は、以下の学校教育目標、めざす子ども像・学校像・教師像を掲げ、質の高い楽しさと声の響きを追い求めながら教育活動を展開してまいります。

学校教育目標 『 未来をひらく、英知(ちえ)と力のある子どもの育成 』

【めざす子ども像】

- (1) 基礎的な知識や技能を確実に身につけ、自ら学ぶ子
- (2) 心豊かで仲間とつながる子
- (3) 体を鍛え、粘り強く挑戦する子

【めざす学校像】

- (1) 児童：「通って楽しい」学校
- (2) 保護者：「通わせて安心」な学校
- (3) 教職員：「働きがい」のある学校
- (4) 地区：「地域の誇り」に思える学校

【めざす教師像】

- (1) 高い志を持ち、学び続ける教師
- (2) 指導力を持った教師
- (3) 仕事と生活のバランスを保ち、心身共に健康な教師

合い言葉！ ★「自分から・心を重ね・最後まで」

保護者の皆様、地域の皆様、今年度も桜田小学校へのお力添えをよろしくお願いいたします。